

適用規格							
定格	使用温度範囲	-40 °C ~ +90 °C (90 %RH以下)	保存温度範囲	-20 °C ~ +60 °C (90 %RH以下)			
	電力	-- W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ 8 GHz)			
	特殊性	----	使用ケーブル	----			
性能							
	項目	試験方法	規格		QT	AT	
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○	○	
	表示	目視にて確認する。			-	-	
電氣的性能	接触抵抗	10 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 14 mΩ 以下 外部コンタクト 14 mΩ 以下		○	○	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ 以上		○	○	
	耐電圧	AC 200 Vの電圧を1分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡, 絶縁破壊がないこと。		○	○	
	電圧定在波比	周波数	0 ~ 6 GHzにて測定する。	VSWR	1.2 以下	○	-
			6 ~ 8 GHzにて測定する。		1.4 以下		
挿入損失	周波数	- ~ - GHzにて測定する。	--- dB以下		-	-	
機械的性能	単体挿抜力	(HRM側) φ 0.9017 ⁰ _{-0.0025} の鋼製ピンで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 0.5 N以上		-	-	
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 --- N以上		○	○	
	繰り返し動作	(HRM側) 500 回の抜き差しを行う。 (U. FL側) 30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 中心コンタクト 21 mΩ 以下 外部コンタクト 21 mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-	
	耐振性	周波数 10 ~ 100 Hz, 片振幅 1.5 mm, 加速度 59 m/s ² で3軸方向各5サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-	
			耐衝撃性	加速度 735 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 6 軸方向各3回試験する。			○
ケーブルクランプ部の引張り強度	- mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が発生するまで引張り, 最大荷重を確認する。	最大荷重 - N以上		-	-		
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 +25 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に10サイクル(240時間)放置する。⚠	①絶縁抵抗: 10 MΩ 以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 500 MΩ 以上(乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-	
	温度サイクル	温度 -40 → - → +90 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-	
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	VSWR	1.2 以下(周波数: 0 ~ 6 GHz) 1.4 以下(周波数: 6 ~ 8 GHz)	○	-	
△の数		訂正記事	設計	検図	年月日		
⚠ 1		DIS-D-00004565	SR. AIHARA	KY. SHIMIZU	20191127		
備考			承認	TO. KATAYAMA	20190118		
			検図	KY. SHIMIZU	20190118		
			担当	SR. AIHARA	20190118		
			製図	SR. AIHARA	20190118		
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。							
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-386023-00-00			
HRS	製品規格表		製品名	HRMJ-U. FLJ-BPAD-5			
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL311-1004-0-00	⚠	1/1	